



「人として生きていくための勇気と自信を培うサポート活動」
「40歳くらいまでのひきこもり経験者・不登校・学校中退・対人不安・心理面サポートを必要とされる方への居場所提供・フリースクール活動・個別指導学習サポート・家庭教師・家庭訪問・カウンセリング面談・各種相談活動」

「陰で暮らしを支える」

見ると幸運に恵まれるなどという話が広がって新幹線のドクターイエローが人気になった。本来は線路や架線の状態を点検するための車両なので「陰で新幹線の安全を支える」のが役目だったのだが、注目される存在になった。

現代の都市部を中心とする社会にはドクターイエロー以外にも、都市機能を正常に維持するための役割を果たしている存在がたくさん存在している。

都市に電気を供給するための送電線は、定期的に点検されたり、交換されたりしているし、エレベーター、エスカレーターも定期点検されている。駅やデパートなど商業施設では、定期的にトイレの清掃や、フロア清掃が行われている。

時々、トイレなどでは「ただいま清掃中です」とか「清掃中ご利用いただけませんが、係員の作業をご了解ください。」というプレートが置かれているのに出会ったり、「○月○日、エレベーターの定期点検のため、○時から○時までエレベーターが停止します。」という予告プレートが掲示されているのを見ることもある。

私個人としては駅でエスカレーターが止まっていると「ありゃあ〜」と思うことはあるが、階段を上がりきった頃には列車の到着まで何分あるのかとか、先の事に気持ちが移っていることが多いのだが、中には（止むに止まれ

ぬ事情を抱えていたような人も含めて）不満を持ち続ける人も居るらしい。そのためか、定期点検とかメンテナンス、修理といった作業は利用者の居ない時に行われることが多くなっているようだ。

結果として私たちの知らない所（時間）で、知らないうちに保守点検が済んでいて、正常運転を維持している都市機能が、たぶん思っている以上にたくさんあるのだろうと想像される。

利用する立場からすると、いつもの都市機能がいつも通り機能して、いつも通りに生活できるのは「ありがたい」事なのだが、「それが普通」の日々が続く「普通」には「ありがたみ」を感じなくなってくる。

こういう風に話をすると、「ありがたみ」を忘れないように……とか、感謝の気持ちを持ちましょう……とかいう展開になりそうだが、そして、それは、それで一つの主張として「あり」だと思っただが、視点を変えてみると、この状況は「事実が隠蔽されている状態」とも思えるのだ。

ちゃんと運営されていると見えていた企業が突然経営破綻してしまった……などということが起こったら「追加融資に奔走していた」とか「少しづつ人員整理を進めていた」ということが陰で行われていると「業績不振を隠蔽していた」ということで非難が集中することになるのだが、都市機能維持のための保守点検は（行われてさえいれば）見えないところで行われていても非難されることは無い。

しかし、利用者には「その機能を保守無しに稼働させ続けると、何が破損して、どういう事態が生じるのか」という情報が隠蔽された状態になり、「安全性」は日々実感できるが、「危険性」は事態が破綻するまで分からないということになる。

日々の生活の「安全を保障する」ということは、当然、悪いことではないが、「危険性を知らせる」ということも同じくらいに必要なのでは無いかと思える。

わざわざCMとかで自社の製品の危険性を知らせる必要は無いだろうが、定期点検

や保守メンテナンスの現場が人々の目に触れる頻度を上げて「へえ～、こういうのをしないと止まっちゃうんだ」とか「この位の頻度で交換しないと壊れるんだ」ということが利用者に分かるようにしても良いように思える。

もしかするとドクターイエローみたいに「〇〇のメンテナンスマシンがカッコイイ」と人気になったり、「保守サービスマンの〇〇さんの技が凄い」とかでアイドル保守エンジニアが誕生したりするかも知れない。

(高石 公資)

お知らせ

2019年4月21日(日) 10時30分より

特定非営利活動法人京都教育サポートセンター通常社員総会が行われました。

2018年度事業総括と決算、2019年度事業予定と予算が承認されました。

京都教育サポートセンターの決算・財務状況に関しましては公益ポータルサイト CANPAN にて情報を公開しております。

そして、消費税の改定及び運営の安定化目標による

費用改定・規約の改定を2019年7月より行います。

改定内容に関しましては6月中に配布いたします案内をご参照ください。

ボランティアスタッフ急募!



当所に来られているのは不登校・ひきこもり・学校中退・社会人からの退社などの経験者で心理的に生きにくくなっている方の心のエネルギーをためる場所です。その方に寄り添っていただけるボランティアスタッフを募集しています。

同じ曜日に安定してこられるとありがたいですが月4日以上活動していただくとありがたいです。(現在利用者は12歳～37歳までおられます)

火曜日～土曜日 11時～18時が活動時間です。

半日などは可能です。

安定して活動いただけて利用者との関係性を構築していただけてくれる方、遊び相手話し相手イベント運営手伝いなどです。

オプションで学習サポート活動もあります(希望者のみ・学習は18時以降でも実施しています)

するかしないかも含めてその前の見学は歓迎です。

お気軽にお問合せください。



075-211-0750

QRコードはKSC Eホームページです。

イベント紹介・報告

☆3月3日日曜日 17日日曜日

岡崎フリマ

両日ともに会場までの搬入後雨天中止となり戻ってきました。3日は1時間程度の販売売り上げがありました。この分の振替参加は6月9日日曜日予定です。

☆3月15日金曜日 **ものづくりかふえ**

今回はコラージュを実施しました。雑誌やチラシを自由に切り抜き
思い思いで画用紙に貼っていきました。



☆4月19日金曜日 **ものづくりかふえ**

今回はビーズアクセを作りました。かわいいものができました。



☆健康体操教室 3月20日水曜日・4月17日水曜日・23日火曜日

4月に月2回の実施を試験的に行いました。担当講師が可能であれば月2回実施の月も入れてみようということにいたします。また実施日が5月より毎月第3火曜日

13時半〜に変更いたします。



☆3月14日木曜日

学食 walk 龍谷大学深草学舎

たまたま龍谷大学の卒業式と重なってしまい休業日であったために龍谷大学生のよく行く定食屋さんへ行きました。

☆3月16日土曜日 **年度末パーティ・出かけよう東山花灯路**

年度末パーティを行いました。いつもと違うゲームとして人狼ゲームを10人で行いました。その後は東山花灯路に出かけ、荘厳の雰囲気の花灯路を歩きました。



☆3月19日火曜日

出かけよう ボードゲームカフェに行こう
様々なボードゲームがでているカフェに行きました。いろいろなゲームがあつて参加者は皆時間が足りなかったようです。



☆3月21日木曜日

ピクニック→雨天でレクとカラオケ会
ピクニック予定が雨天のため事務所でレクをする人とカラオケに行きたい人に分かれて実施しました。

☆3月30日土曜日

年度末食事会
年度末食事会を実施しました。鶏じゃが・からあげ・焼きそばなど様々な料理と飲み物で楽しいひと時でした。インターンの方がこの日最終日でしたので忘年気分です。KSCE 恒例のビンゴゲームも行いました。



フェイスブックページ

<https://ja-jp.facebook.com/ksce.apollo>

☆4月6日土曜日

出かけよう お花見 背割堤
今年のお花見は八幡市の背割堤に行きました。人も多かったです。桜はとてもきれいでした。



☆4月13日土曜日

体を動かそう 外で遊ぼう鴨川河川敷
暖かい陽気のときは体を動かそうと近場で遊びに出かけました。キャッチボールなど行っていい運動になりました。

☆4月20日土曜日

出かけよう 鉄道博物館
KSCEとしては2度目の鉄道博物館になりました。0系新幹線とか含めてすごく個人的には興味があった博物館でした。



☆4月27日土曜日 **出かけよう・学食・体を動かそう合同ミーティング**
このミーティングで出した意見を元にスタッフのスケジュールを見ながら実施していきたいと思ひます。

Twitter ID 「ksceleader」

ブログ http://ksce.jpn.org/?page_id=1234

KSCE 全般もしくは通信に関するお問い合わせ・ご意見は、下記までお願いします。

E-mail の場合 soudan@ksce.jpn.org、TEL/FAX の場合 075-211-0750、郵便は〒604-8005 京都府京都市中京区三条河原町東入ル恵比須町 439 早川ビル 6F 京都教育サポートセンター KSCE 通信係 まで。

2019年5月13日発行 特定非営利活動法人 京都教育サポートセンター